

広報 やしいつ

【間もなく開通する
電話局横の江川橋】



明るく豊かな市に

本年度の 施政方針

昭和46年度の予算審議を中心とする3月定例市議会は、3月9日から25日まで行なわれました。
この議会の初日、長谷川市長は、①市民を優先した住みよい環境づくり、②教育の振興による人間性豊かな人づくり、③社会開発による明るく幸せな家庭づくり、④産業の振興による豊かな焼津市の建設、を柱とする新年度の施政方針を述べております。
これは、46年度の市政運営の基本理念や、予算案についての考え方を明らかにしたものであります。以下はその演説の一部です。

本市は、昭和二十六年三月一日、単独市政を施行して以来、ちょうど満二十年を迎え、市民各位のたゆまない努力によって、今日の隆盛を見ることは喜びにたえません……(中略)……
これからの都市政策は、まず物質的なものより、精神的な豊かさに、その目標を求め、いわゆる調和のとれた都市行政の確立に努めねばならないと思うのであります。
基本的には、国や県の開発計画を参考にし、当市の将来計画を立てて、市民福祉の向上に努めますが、当面の具体的な課題といたしましては、公害や交通事故から市民を守り、緑をふやし、うるおいのある生活環境の整備につとめ、さらには人々の連帯感を深める新しい地域社会の建設を図りたい

三月二日に臨時市議会が開催され、投票の結果、議長に大塚謹氏、副議長には山川善鑑氏が就任しました。また、各常任委員会はつぎのようになりました。
この議会で、審議され、可決承認をしたのは、つぎの議案です。
①教育委員に村松幸一氏を

任命すること。
②学校施設用地として田尻北に約二万四千平方メートルの土地を求めること。
③梅田川と成案寺川を二級河川に指定すること。
なお、議会から選出される監査委員には、袴田庄吉議員が選ばれ、三月三日付け、任命されています。

〔民生経済委員会〕
◎吉田千歳 ○甲賀一之 山口謙三、中野仁一、高橋きたる、戸塚穰、山川善鑑
〔建設委員会〕
◎鈴木広志 ○大畑良市 山梨与志雄、齋藤喜四郎 小池栄一、鷺野錬三、袴田庄吉、大塚謹
〔総務文教委員会〕
◎法月己代次 ○曾根正雄、原川義保、松永正敏 橋本浅吉、長谷多美、水谷幸男、青島金太郎
〔企画財政委員会〕
◎塩沢三郎 ○福井登志雄、本多録、町井辰福、村松繁、伊東彦治、鈴木兼雄
〔常任委員会の構成〕
◎印は委員長、○印が副委員長、敬称略

＝人口の動き＝
(2月28日現在)
(住民登録による)

人口	84,182人
男	41,338人
女	42,844人
世帯数	20,390
2月の出生	120人
2月の死亡	49人

四十六年度の重点施策

住みよい環境作り

- 経済成長のかけにとり残された社会資本のたらくれや社会の後進性によるヒズミの解決に努力し、市民が健康で文化的な生活が楽しめるようにして行きたい。
- ①公害対策課を充実し、調査と指導を強化する。
 - ②下水道の整備促進
 - ③し尿、ごみ処理の内容を充実
 - ④二市二町共同環境衛生施設建設に努力
 - ⑤新都市計画法等に基づき、広域都市計画区域の設定や用途地域の再編などにより、将来の理想的な都市形態に誘導
 - ⑥都市改造事業は計画通り完成するように促進、組合施行の区画整理は関係住民の協力で施行されるよう期待
 - ⑦住居表示制度の調査
 - ⑧大崩バイパスの促進と主要市道の完全舗装を期す(残り二年度で)
 - ⑨上水道の第四次拡張を開始、生活用水を確保する

人間性豊かな人づくり

- 教育は、将来の国家や社会の発展の基礎であり、その使命は非常に大きい。本年度も引きつづき、教育施設の充実と、時代に即応した教育内容の向上を図り、青少年の豊かな情操と連帯感を育てていきたい。
- ①教職員の研修を充実し、時代にマッチした教育内容とする
 - ②南小学校に視聴覚施設を作る
 - ③体位向上のため、給食施設の統廃合と改善
 - ④体力づくりのため、運動場の拡張。本年度は、小川、和田、東益津の各中学校
 - ⑤西小学校建設基金の積み立てをする
 - ⑥焼津中学校の特殊学級のため工作室を建設
 - ⑦焼津中学校の特殊学級の充実と、時代に即応した教育内容の向上を図り、青少年の豊かな情操と連帯感を育てていきたい。
 - ⑧南小学校に視聴覚施設を作る
 - ⑨西小学校建設基金の積み立てをする
 - ⑩焼津中学校の特殊学級の充実と、時代に即応した教育内容の向上を図り、青少年の豊かな情操と連帯感を育てていきたい。
 - ⑪教職員の研修を充実し、時代にマッチした教育内容とする

明るく幸せな家庭作り

- 一九六〇年代の経済開発至上主義の反省から、社会開発の立ち遅れ回復が、社会の要請ともなってきた。市でも、政府の諸施策の展開に合わせ、福祉行政の推進を図って行きたい。
- ①老人の就職、身の上相談員を設置
 - ②七十五歳以上の老人に敬老祝金を贈る。
 - ③要保護家庭の七十五歳以上の老人の医療費を市で負担
 - ④保育所の増設と新設
 - ⑤市立総合病院の医療陣確保
 - ⑥集団検診の充実で市民の健康を守る
 - ⑦予防接種の完全実施と保健婦の増員
 - ⑧重度心身障害者の授産費を増額
 - ⑨在宅重度心身障害者のため、家庭奉仕員を新設
 - ⑩火葬料とごみ収集手数料を免除。まず要保護世帯から実施
 - ⑪勤労者の住宅難緩和のため市営住宅二十四戸を建設

豊かな焼津市の建設

- 市民の生活安定には、各家庭の所得の向上がどうしても必要である。それには各産業を大局的に見て発展策を講じなければならないと思う。これらが実現すれば、本市の明るく豊かな未来が開けるだろう。
- ①米の生産調整の影響を受ける農家経済の安定を図
 - ②農道林道を継続事業で整備
 - ③新規事業では、農免道路の延長、高草山の畑地総合開発、南部の土地改良事業に着手
 - ④水産関係では、第四次漁港修築事業の推進。水産加工センター事業の理想的実現に努力
 - ⑤商工業では、特に中小企業の経営近代化の相談指導や融資枠を拡大し、体質強化と育成を図る
 - ⑥市役所の執行態勢を確立し、住民サービスの向上と地域の発展につとめる

市民生活を優先

- ①公害対策課を充実し、調査と指導を強化する。
- ②下水道の整備促進
- ③し尿、ごみ処理の内容を充実
- ④二市二町共同環境衛生施設建設に努力
- ⑤新都市計画法等に基づき、広域都市計画区域の設定や用途地域の再編などにより、将来の理想的な都市形態に誘導
- ⑥都市改造事業は計画通り完成するように促進、組合施行の区画整理は関係住民の協力で施行されるよう期待
- ⑦住居表示制度の調査
- ⑧大崩バイパスの促進と主要市道の完全舗装を期す(残り二年度で)
- ⑨上水道の第四次拡張を開始、生活用水を確保する

社会開発を推進

- ①教職員の研修を充実し、時代にマッチした教育内容とする
- ②南小学校に視聴覚施設を作る
- ③体位向上のため、給食施設の統廃合と改善
- ④体力づくりのため、運動場の拡張。本年度は、小川、和田、東益津の各中学校
- ⑤西小学校建設基金の積み立てをする
- ⑥焼津中学校の特殊学級のため工作室を建設
- ⑦焼津中学校の特殊学級の充実と、時代に即応した教育内容の向上を図り、青少年の豊かな情操と連帯感を育てていきたい。
- ⑧南小学校に視聴覚施設を作る
- ⑨西小学校建設基金の積み立てをする
- ⑩焼津中学校の特殊学級の充実と、時代に即応した教育内容の向上を図り、青少年の豊かな情操と連帯感を育てていきたい。
- ⑪教職員の研修を充実し、時代にマッチした教育内容とする

教育の振興で

- ①教職員の研修を充実し、時代にマッチした教育内容とする
- ②南小学校に視聴覚施設を作る
- ③体位向上のため、給食施設の統廃合と改善
- ④体力づくりのため、運動場の拡張。本年度は、小川、和田、東益津の各中学校
- ⑤西小学校建設基金の積み立てをする
- ⑥焼津中学校の特殊学級のため工作室を建設
- ⑦焼津中学校の特殊学級の充実と、時代に即応した教育内容の向上を図り、青少年の豊かな情操と連帯感を育てていきたい。
- ⑧南小学校に視聴覚施設を作る
- ⑨西小学校建設基金の積み立てをする
- ⑩焼津中学校の特殊学級の充実と、時代に即応した教育内容の向上を図り、青少年の豊かな情操と連帯感を育てていきたい。
- ⑪教職員の研修を充実し、時代にマッチした教育内容とする

産業の振興で

- ①米の生産調整の影響を受ける農家経済の安定を図
- ②農道林道を継続事業で整備
- ③新規事業では、農免道路の延長、高草山の畑地総合開発、南部の土地改良事業に着手
- ④水産関係では、第四次漁港修築事業の推進。水産加工センター事業の理想的実現に努力
- ⑤商工業では、特に中小企業の経営近代化の相談指導や融資枠を拡大し、体質強化と育成を図る
- ⑥市役所の執行態勢を確立し、住民サービスの向上と地域の発展につとめる

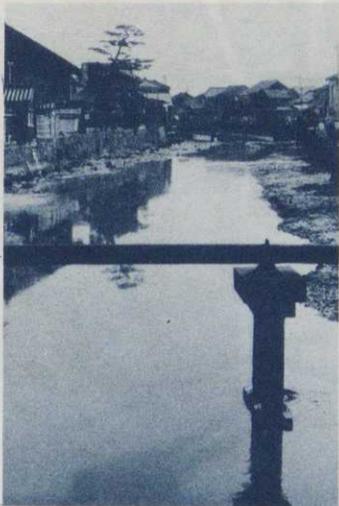
水質の汚濁を防ごう

河川への工場排水は大部分が汚染

焼津市内の河川も事業場からの排水や各家庭の汚水で、ますます汚染の度合が高まっていると考えられます。

従来は、県で工場排水等の水質指導基準を定め、指導することになっていました。が、本年六月からは、水質汚濁防止法の施行により排水基準もきめられ、工場等からの排水については、より厳しい規制が行なわれることになりました。

市公害対策課では、この対策資料とするため、二月一日、五日、十二日の三日間、藤枝保健所と志太青年薬剤士会の協力を得て、市内各工場の排水について実態調査をしています。



改善指導を強化

この結果、十五工場のうち、PH(水素イオン濃度)で七工場、COD(化学的酸素要求量)で十工場、S(懸濁物質)では十二工場が、基準をこえる汚水を川に排出していることが分

りました。公害対策課では今後も定期的に水質調査を行ない、工場施設の改善について協議と指導をして行く予定です。

三カ月児の検診を開始

予防接種の事故防止を兼ねて

保健課では、本年度から新しく三カ月児検診を行ないます。

赤ちゃんが生まれると、母胎免疫のきれる三カ月ごろから、各種の予防接種が行なわれますが、特異体質や発育の遅い乳児等もあり、接種事故の防止のための予防や育児指導のために、医師の協力を得て行なうものであります。

市民の健康増進対策の一環として、保健課では、この四月から「健康相談室」を月二回(金曜日)、開設することになりました。

健康で明るい毎日を送るためには、病気の早期発見と早期治療は非常にたいせつなことです。

月二回・健康相談室も開設

体の具合が悪い人は、お気軽にご相談ください。希望者には、血圧測定もいたします。会場は、市民センター四階。

今月の担当医師は、16日・本庄医師(内小科) 30日・古川医師(内小科) となっております。

◎三カ月児検診実施予定表

(会場は市民センター4階)

	焼津	焼津一部	小川	豊田	東益津	大富	和川
4月	19日	20日	21日	22日	23日	27日	28日
5月	17日	18日	19日	20日	21日	25日	26日
6月	21日	22日	23日	24日	25日	29日	30日
7月	19日	20日	21日	22日	23日	27日	28日

* 1月生まれば4月に、2月生まれば5月というように実施します。

清掃作業員を募集します

- 清掃作業員3人を募集中
- 初任給は年80万円程度
- 定員に達しましたら締切ります
- くわしくは衛生課庶務係へ

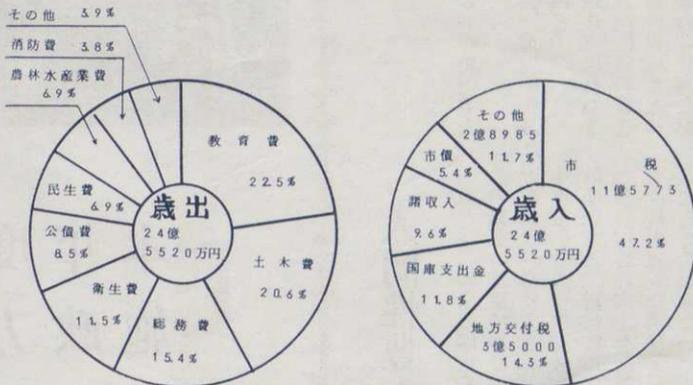
衛生課



西町から大村へ貫通した新しい藤枝焼津線
—都市計画事業—

昭和46年度 一般会計予算の目的別内わけ

(単位は万円)



■公債費 2億1,347万円

45年度末の負債高は、13億6,400万円、新年度の起債額は1億3,300万円、の見込みです。

元金の償還 1億1,274万円
利子の償還 1億0,070万円

■民生費 1億7,394万円

- 社会福祉総務費 1,402万円
- 老人福祉費 1,984万円
- 老人ホーム費 1,105万円
- 国民年金費 1,084万円
- 身障者福祉費 328万円
- 保育所関係費 4,598万円
- 生活保護費 4,537万円

■農林水産業費 1億7,329万円

- ①農業費 1億1,036万円
この中には、つぎのような費用が含まれています。
農業委員会費 193万円
農業畜産振興対策 144万円
土地改良負担 2,469万円
農道事業等 4,294万円
花沢林道 1,995万円
有線放送助成 20万円
- ②水産業費 6,293万円
水産振興費 525万円
漁港修築事業負担 5,000万円
が主なもの

■総務費 3億8,963万円

この費目では、総務部や企画財政部の人件費等の経常的費用が大半を占めています。特徴的な経費は次の通り。

- 文書と広報費 1,126万円
- 自治会関係費 574万円
- 交通安全対策と施設費 3,058万円
- 公害対策費 125万円
- 住居表示費 29万円
- 20周年記念行事費 300万円
- 徴税費 5,835万円
- 戸籍住民基本台帳費 2,407万円
- 選挙費 1,290万円
- 市民センター費 1,584万円
- 行政委員会庁舎建設費 5,762万円

■衛生費 2億2,277万円

- 保健衛生総務費 2,838万円
- ごみ清掃費 6,840万円
- 河川清掃費 269万円
- 結核予防 598万円
- 予防接種 1,073万円
- 害虫駆除 484万円
- 隔離病舎 429万円
- 火葬場費 876万円
- 処理場管理 270万円
- 下水道会計へ 4,424万円
- 病院会計へ 1,717万円
- し尿処理会計へ 2,433万円

■議会費 4,185万円

これは議会の運営費です。

■労働費 765万円

失業対策 延2,900人で河川清掃、公園除草など

■商工費 4,649万円

- 中小企業融資 3,500万円
- 商工業振興対策 237万円
- 観光対策 95万円
- 温泉会計へ 410万円

一般会計

昭和四十六年度の一般会計の当初予算は、歳入歳出とも二億四千五百二十万円で前年度より約三割の増加で、財政を健全に保ちながら、かなり積極

的な姿勢で予算を編成しています。

歳入では、市税、諸収入、事業基金などの自主財源が約四割、残りが国庫などからもらう依存財源です。各種の制度を十二分に活用し、財源を多く獲得するよう、配慮をしています。

歳入、歳出の費目別の内訳は下の円グラフのようになっています。歳出面では、あいかわらず、教育費と土木費に多額な支出が予定されています。

二十四億余の積極型予算

■教育費 5億6,778万円

- 教委と義務教育振興 3,361万円
- 小学校費 3億2,604万円
- 中学校費 5,591万円
- 幼稚園費 4,539万円
- 社会教育費 2,592万円
- 給食や体育費 8,093万円

小学校費が特に多いのは、本年から、大富小学校の全面改築が始まり、この業費の一部である7,500万円と、港小建設費6,564万円と南小改築費8,489万円(工事済)の支払いが含まれているためです。

■土木費 5億1,914万円

- 土木道路等総務費 3,349万円
- 道路補修や防じん舗装 1,547万円
- 道路の新設改良 1億0,965万円
- 橋梁補修8カ所 750万円
- 水路改良4カ所 650万円
- 都市計画総務費 2,685万円
- 都市改造 2億3,072万円
- 公園整備 617万円
- 街路事業(塩津三ヶ名線ほか) 3,558万円
- 市営住宅建設24戸 4,180万円
- 宅地造成会計へ 267万円



↑完成が近い田尻北公園。正面の建物は好評の西松原市営住宅

一日市会で聞いた地域の声

多かった道路と公害問題



〔一日市会は旧2区公会堂を振り出しに9会場で行なわれた〕

各会場とも全般的に地域としての、道路の改良・新設と舗装の要望が数多く出されました。

国道と県道は、国や県が公共事業として行ないますので、市としては陳情等により促進するようお願いしてまいります。

- ・各道路の改良拡幅と舗装をしてほしい。
- ・事業所の排水に対策を。幼児(三〜六歳)の健康診断を完全に。
- ・市営住宅内に公衆電話の設置を。
- ・中新田季節保育所の収容児の増と保母増員を。
- ・和田地区(川尻公会堂)海岸の松林にごみを捨てて人がある。取り締りと処置を。
- ・通行量の多い市道の拡幅を。
- ・成実寺川が逆流する。ならんかの方法を。
- ・坂田川の全面改修を。
- ・プールを非常用水に利用させてほしい。
- ・東益津地区(東益津公民館)高草山の観光総合開発についての計画は。
- ・浜当目地区の道路の舗装を。
- ・三十四号線道路を、百五号線から一号线へつなぐ。

- ・公民館の改築を。
- ・総合センター、ビジネスセンター等の設置を。
- ・第六・七自治会(大村公会堂)せまくも通行量の多い道路の舗装を。
- ・藤枝製紙の汚水問題について。
- ・二市二町の合併問題はどうか。
- ・塩津の踏切を拡幅し、歩道もつけてほしい。
- ・悪臭公害の対策を。
- ・小川地区(小川東公会堂)川子橋下のヘドロを取り除いてほしい。
- ・簡易浄化槽の汚水放流に指導をしてほしい。
- ・小川地区の区画整理を早く。
- ・移転した石津農協への道の簡易舗装を。
- ・石津浜中通りの舗装を。
- ・第五自治会(中村公会堂)中・岡当目間の瀬戸川に橋を。
- ・西町地下道の建設はどうか。
- ・駅北工区の進行状況は。
- ・駅北口設置の件はどうなっているか。
- ・大井川用水の取水について。

人権擁護委員五人が改選

三月一日に、つぎの五人の方が人権擁護委員に選ばれました。

焼津 天野源一(再任) 電⑤二二二八
 焼津 鷲野鋼策(再任) 電⑤五六三四
 石津 小池源司(新任) 有 六三三二
 坂本 村松 英(再任) 有 一七二二
 一色 伊久美謙爾(再任) 有 八五四六

なお本市には、つぎの二委員を含め、七人の委員がみなさんの人権擁護について、ご相談に応じています。

五ヶ堀之内 村越 傳 有 五一七九
 中根新田 塚本あや子 有 六七一六

4月11日は県議会議員選挙

転入転居者は入場券にご注意を

統一地方選挙の静岡県議会議員選挙が、三月三十日告示で、四月十一日に投票が行なわれます。

▽焼津市で投票できる人は昭和二十六年四月十二日生まれまで、本市に居住している人と、昨年十二月十五日までに転入届を出している有権者です。

▽昨年十二月十六日以後に焼津市に転入したかたは、もとの市町村で投票してください。この場合焼津市の居住証明書が必要です。

▽二月二十八日までに転居届を出した人は、新しい住所で投票できますが、その後に出た人は旧住所で投票してください。

□不在者投票：入院、出張等で当日投票できないかたは、宣誓書(選挙管理委員会に備えてあります)に、いつ、どこで何の用事のため当日投票できないかを、くわしく書いて不在者投票をしてください。

その他くわしいことは、選挙管理委員会にお問い合わせください。(電⑤九六一四)

米の生産調整

市の減反目標は一千二百二十一ト

三月五日に、静岡県農業共済組合連合会で、昭和四十六年度の米生産調整について会議が開かれました。

今年度の特色は、昭和五十年までの五カ年の間継続して、水稲から他の作物への転換を中心とした食糧の管理と運営の改善をしてゆくことです。

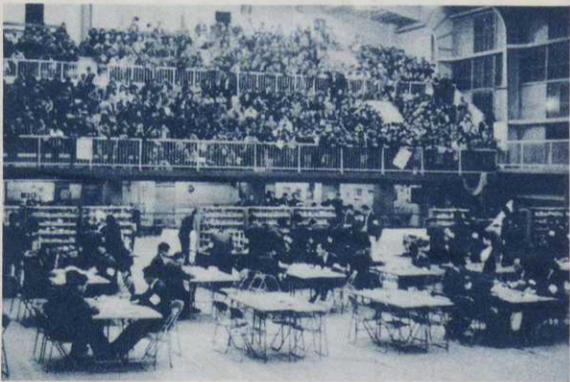
静岡県のことし一年間の生産調整目標は、七万二千五百七十トで、うち本市の目標数量は一千二百二十一トです。面積に換算すると二百八十六畝(十ヶ当たり)の収量が三百九十二キログラムで計算になります。

昨年度焼津市の生産調整目標は五百七十トですが、

市産業界では新たに本年度の休耕または転作希望者を、各家庭に配布した用紙で募ります。

休耕されるお宅には、奨励補助金を出し、転作されるお宅には市と農協が転作指導を行なうてゆく予定です。その他くわしいは、市産業界へお問い合わせください。

農協が指導



県議選も体育館で即日開票されます。写真は前回市議選の開票風景

焼津みなと祭り日程

阿波おどりなど参加

- 四月十三日(火)
 - 水産翁慰霊祭 午前十時 焼津神社で
 - 水揚優秀船、優良船員表彰式 市民センターで

- 四月十七日(土)
 - 大漁祈願祭 午前十時 焼津漁協で
 - 魚族供養祭 午後一時 焼津漁協で

- 四月十八日(日)
 - 屋台踊り午後一時〜八時 魚市場前
 - 市中パレード 正午から 魚市場前
 - 催物勢揃い 午後一時から 魚市場前

徳島阿波おどり 富山県民俗芸能 麦屋節、こきりこ節

- 焼津水産高ブラスバンド
- 焼津中央高ブラスバンド
- 焼津東小学校校鼓隊
- 常盤幼稚園鼓隊、同OB
- 焼津保育園鼓隊、同OB
- 初鰯福引 魚市場
- 屋台踊り 午前十時から
- 水産加工品即売会 午後三時まで 魚市場

希望者はつぎの要領で申し込みください。

- ・申込受付期間 四月十二日〜四月二十四日
- ・受付場所 静岡県住宅供給公社(静岡市貝服町二丁目 電⑤四一四六)
- ・その他くわしいは前記の場所にお問い合わせください。

今月の納税

軽自動車税(定期)

県の利子補給による住宅資金の貸出

- ・一般勤労者に300万円まで住宅資金を融資します。(うち70万円まで県が日歩1銭利子補給します。)
- ・4月1日から先着順に受け付けます。
- ・資格などくわしくは、静岡県労働金庫藤枝支店へ(電⑤463) 2-0620)

献血にご協力を

- ・4月10日 9時〜16時
- ・八幡公会堂

福祉事務所

春の交通安全運動

- 4月5日〜4月10日
 - ・子供と老人の事故防止
- 4月26日〜5月1日
 - ・無謀運転の防止

交通防災課

